

税金の控除を忘れていませんか？

## おむつ代の医療費控除・障害者控除の申請について

### おむつ代医療費控除のための 確認書発行について

おむつ代が医療費控除の対象と認められるには、医師の発行した「おむつ使用証明書」が必要です。ただし、次の全てに該当する方は、町が交付する「おむつ使用の確認書」に代えることができます。

①おむつ代について、医療費控除を受けるのが2年目以降の方。

（初めて控除を受けられる方は、かかりつけ医療機関にお問い合わせてください）  
②介護保険の要介護認定者で、主治医意見書に「寝たきり度B1以上」かつ「尿失禁あり」の記載がある方。

### 【申請の窓口】

- ・保健福祉課介護保険係  
（シルバープラザ内）
  - ・住民生活課国民健康保険係
  - ・熊石総合支所住民サービス課
  - ・落部支所
- 【問い合わせ先】  
保健福祉課介護保険係  
（シルバープラザ内）

☎0137-64-2111

### 障害者控除に係わる 障害者控除対象者認定書 の発行について

次の方は、確定申告等をする際に所得税・町道民税の所得控除を受けられる「障害者控除」の対象となる場合があります。

町では、対象者と認定される方またその扶養者に「障害者控除対象者認定書」を発行しています。該当すると思われる方は申請・ご相談ください。  
※対象者本人、または、その扶養者が非課税で申告等の必要がない場合は、申請する必要はありません。

### 【障害者控除の対象となる方】

- 身体障害者手帳等の交付を受けている方
- ※身体障害者手帳等で控除を受けている方でも、手帳と認定書の区分（障害者・特別障害者）が違う場合、控除額の多い方で申告できる場合もあります。

○身体障害者手帳等をお持ちでなく、町内に住所を有する65歳以上の方で、次のいずれかに該当する方

- ①要介護認定により要介護1以上と認定されていて、認定資料（主治医意見書、または、認定調査票）から次の状態が確認できる方
- ・「寝たきり」「準寝たきり」
- ・「重度の認知症」「軽・中度の認知症」

※要介護認定を受けていても必ずしも障害者控除の対象となるものではありません。  
②医師の診断書等により、身体障害者手帳1～6級、療育手帳A・Bに準ずると認められる方

### 【問い合わせ先】

保健福祉課介護保険係  
（シルバープラザ内）  
☎0137-64-2111

### 相木クリーニング店

シミ抜きおまかせください  
洗濯・手作り天然薬草酵素液を使用  
各コース・特殊加工詳しくはホームページで  
数少ない上級クリーニング技術者のいるお店  
八雲町落部130  
Tel 67-2454  
http://aki929.jp

＜広告＞

## 申告書の作成は簡単・便利な 「確定申告書等作成コーナー」 をご活用ください!!



国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書、および青色申告決算書などが作成できる便利なシステムです。

また、作成した「確定申告等のデータ」は、印刷して郵送などにより提出できるほか、そのままe-Tax（国税電子申告・納税システム）ができます。確定申告書の作成には自動計算で簡単・便利な「確定申告書等作成コーナー」を、ぜひご利用ください。

### 【e-Tax申告での申告に際してのご注意】

e-Taxで申告をする場合、電子証明書が必要ですが、住民基本台帳カードに搭載されている電子証明書の有効期限は取得後3年となっています（住民基本台帳カードに記載されている有効期限（10年）は電子証明書のものではありません）。有効期限が過ぎている場合は「個人番号（マイナンバー）カードの取得とe-Taxへの再登録」が必要です。再登録の手続きについては、八雲税務署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】八雲税務署 ☎0137-63-2148